

広報

あしや

2003年12月15日号
(平成15年) 2月15日号

No.882

毎月1日・15日発行

発行 / 芦屋市役所(広報課)

☎0797-31-2121

〒659-8501

兵庫県芦屋市精道町7番6号

ホームページ

http://www.city.ashiya.hyogo.jp/

メールアドレス

info@city.ashiya.hyogo.jp

年末年始のお知らせ 市役所は 年内26日(金)まで

市役所は、年末は26日(金)午後5時15分まで、年始は1月5日(月)午前9時から業務を行います。

年末年始は、市民課窓口など大変混雑しますので、ご用は早めにお済ませください。また、ごみの収集日が通常と異なりますのでご注意ください。休業期間中も出生届、死亡届などは市役所宿直室で受け付けています。問い合わせは、市役所代表電話(☎31-2121)へ。

ごみはルールを守って出しましょう

燃えるごみ(午前8時30分までに出してください)

収集地区	年末(最終)	年始(最初)
月・水・金地区	29日(月)	5日(月)
火・木・土地区	30日(火)	6日(火)

燃えないごみ(午後0時30分までに出してください)

収集地区	年末(最終)	年始(最初)
月曜日地区	22日 カン	5日 カン
火曜日地区	23日 カン	6日 カン
水曜日地区	24日 カン	7日 カン
木曜日地区	25日 カン	8日 カン
金曜日地区	26日 カン	9日 カン

芦屋浜・南芦屋浜地区の燃えないごみ(午後0時30分までに出してください)

収集地区	年末(最終)	年始(最初)
浜風町	22日 カン	5日 カン
緑町	24日 カン	7日 カン
若葉町	26日 カン	5日 カン
高浜町	26日 カン	5日 カン
潮見町	26日 カン	9日 カン
新浜町	24日 カン	7日 カン
陽光町	25日 カン	8日 カン
海洋町	25日 カン	8日 カン

カン・ビン・ペットボトルを除く、燃えないごみの年末収集(午前8時30分までに出してください)
30日...燃えるごみが月・水・金曜日の地区と浜風町・新浜町・陽光町・海洋町・緑町の5町
29日...燃えるごみが火・木・土曜日の地区と高浜町・若葉町・潮見町の3町

粗大ごみ

予約(☎22-2166)は、12月26日(金)まで受け付けます。年末は、12月27日(土)まで収集します。年始は、1月5日(月)から受け付けます。

問い合わせ 環境サ-ビス課 ☎22-2155

環境処理センターへの持ち込み

年末は、12月31日(水)正午まで。年始は、1月5日(月)から平常どおり。

芦屋浜・南芦屋浜地区バイブライン輸送

年末は、12月31日(水)正午まで。年始は、1月5日(月)午前9時から。

*年末年始は普段よりごみが多いため長時間投入できないことがあります。特に31日(水)は混雑が予想されますので30日(火)までに計画的に投入してください。

問い合わせ 環境施設課 ☎32-5391

年末年始の死獣の引き取り

受け付け	引き取り
12月27日(土)~29日(月)正午まで	29日(月)午後~
12月29日(月)午後~31日(水)正午まで	31日(水)午後~
12月31日(水)午後~平成16年1月3日(土)正午まで	3日(土)午後~
平成16年1月3日(土)正午以降	5日(月)

この間の連絡は芦屋市役所宿直室(☎31-2121)まで。

問い合わせ 環境管理課 ☎38-2050

ご確認ください救急当番医

休日応急診療所(内科・小児科) ☎21-2782

芦屋市医師会医療センター(公光町5-13)1階

日時...12月29日~1月3日、日・祝日 午前9時~午後5時

*受診時には健康保険証をご持参ください。

*老人医療や福祉医療受給者は各医療受給者証をご持参ください。

夜間在宅輪番 ()内は診療科目

1月2日を除き、金曜日20時~23時は下記の通り。

12月19日 吉田内科クリニック(内)

茶屋之町2-21-305 ☎38-7210

12月26日 幸原小児科内科医院(内、小)南宮町7-1 ☎22-0338

広報あしや12月1日号で1月2日鈴木小児科とお知らせしたのは誤りで、正しくは南芦屋浜病院です。訂正し、お詫びします。

金曜日23時~翌日7時、1月2日と金曜日以外の20時~翌日7時は、南芦屋浜病院(☎22-4040)

歯科 午前9時~正午(芦屋市歯科医師会 ☎23-6471)

12月21日 マキハタ歯科医院 打出町1-16 ☎22-3233

12月23日 増田歯科医院 親王塚町11-15 ☎22-5359

12月28日 村岡歯科 東山町5-14-202 ☎34-6430

12月29日 広瀬歯科クリニック 西山町4-8-105 ☎23-6420

12月30日 原田歯科医院 前田町3-7 ☎31-3033

12月31日 ごん歯科医院 南宮町6-22-103 ☎38-5577

1月1日 あらまき歯科医院 川西町8-13 ☎34-6483

1月2日 いけだ歯科 松ノ内町10-1 ☎35-4182

1月3日 上住歯科医院 宮塚町11-24 ☎34-1560

1月4日 岡歯科医院 大原町11-24-206 ☎22-0139

耳鼻咽喉科・眼科の急病診療

尼崎医療センター(尼崎市水堂町3-1520) ☎06-6436-8701

日時...12月30日~1月4日 午前9時~翌朝6時

主な施設のカレンダー

施設名	日	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8
	曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
市役所、ラポルテ市民サービスコーナー、女性センター、保健センター			×	×	×	×	×	×	×	×	×				
市民センター(市民会館・公民館)、福祉会館・老人福祉会館		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			×
集会所(打出、竹園、朝日ヶ丘、潮見、奥池、茶屋)				×	×	×	×	×	×	×					×
集会所(翠ヶ丘、前田、春日、浜風、西蔵)				×	×	×	×	×	×	×					×
集会所(大原)					×	×	×	×	×	×					×
美術博物館		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
富田碎花旧居		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
谷崎潤一郎記念館				×	×	×	×	×	×	×	×	×			
図書館本館・打出分室・大原分室				×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
上宮川文化センター、打出教育文化センター				×	×	×	×	×	×	×	×	×			
体育館・青少年センター、海浜公園プール				×	×	×	×	×	×	×	×	×			
芦屋中央公園(野球場・芝生広場)、川西運動場				×	×	×	×	×	×	×	×	×			
岩ヶ平・西浜・東浜・若葉テニスコート															川西運動場は12月28日~1月4日、午前9時~午後5時は一般開放します
総合公園				×	×	×	×	×	×	×	×	×			
芦屋公園テニスコート								×	×	×	×				
あしや温泉								×	×	×	×			×	×

教育委員に近藤靖宏氏を任命

教育委員の任期満了に伴い、12月2日にかかれた定例市議会で議会の同意を得て、近藤靖宏氏を任命しました。任期は、12月3日から平成19年12月2日までの4年間です。



プロフィール

近藤 靖宏(こんどう・やすひろ)氏
学校法人甲南学園常任顧問。
財団法人こども教育支援財団教育顧問。
東芦屋町在住。66歳

問い合わせ 人事課 ☎38-2019

芦屋病院年末年始外来診療

外来診療業務は、12月27日(土)から1月4日(日)まで休診します。ただし内科救急は行います。小児科2次救急は12月27日(土)、28日(日)、1月3日(土)、4日(日)の予定です。

問い合わせ 芦屋病院 ☎31-2156

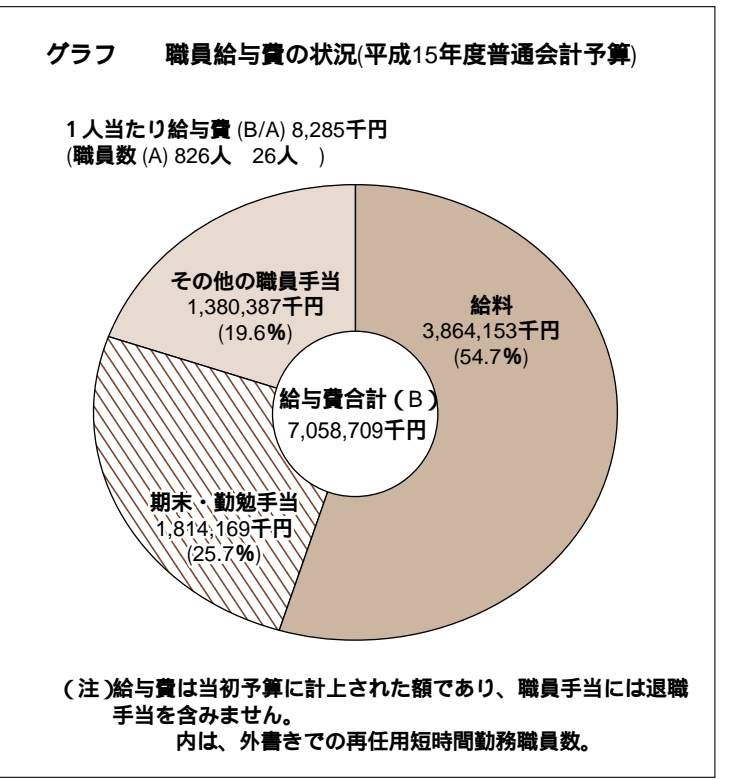
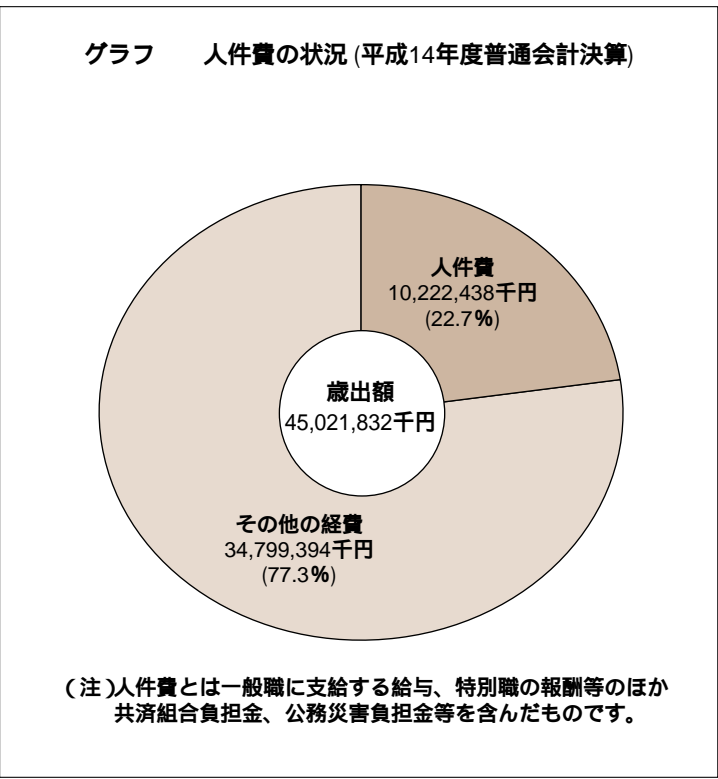
市職員の給与・職員数の状況

問い合わせ 人事課 ☎2018

市民の皆さんに市職員の給与や職員数の状況を広く知っていただくため、その実態を公表します。

市の一般職の職員の給与は、地方公務員法に基づき、生計費や国家公務員および他都市の職員の給与、民間企業従事者の給与との均衡等を考慮し、職員団体等と協議した上で、市議会の議決を経て市の条例で定められています。

職員の給与は、毎月支給される給料と扶養手当、住居手当、通勤手当



住民基本台帳人口	88,437人(平成15年3月31日現在)
----------	-----------------------

表 特別職の報酬等の状況(平成15年4月1日現在)

(1) 常勤の特別職の給料月額等

区分	給料月額	調整手当	合計
市長	857,600円	85,760円	943,360円
助役	742,020円	74,202円	816,222円
収入役	629,000円	62,900円	691,900円

(2) 市議会議員の報酬

区分	報酬月額
議長	737,200円
副議長	652,650円
議員	590,900円

(3) 特別職の期末手当(平成14年度支給割合)

区分	支給割合
6月期	2.05月分
12月期	2.10月分
3月期	0.50月分
計	4.65月分

表 部門別職員数の状況(各年4月1日現在)

部門	職員数(人)		対前年増減数(人)
	平成15年	平成14年	
一般行政部門	7	7	0
議会	116	123	-7
総務	39	40	-1
民生	171	177	-6
衛生	80	85	-5
労働	1	1	0
農林水産	1	1	0
商工	2	2	0
土木	91	106	-15
小計A	508	542	-34
特別行政部門	203	208	-5
教育	94	95	-1
消防	297	303	-6
小計B	805	845	-40
普通会計計C=A+B	805	845	-40
公営企業会計部門	226	229	-3
病院	38	39	-1
水道	39	41	-2
下水道	32	32	0
その他	225	241	-16
小計D	1,130	1,176	-46
合計C+D	1,130	1,176	-46

表 部門別職員数の状況(各年4月1日現在)

(減の主な理由)・組織の統廃合
・事務事業の見直し
・退職者の不補充(新規採用の抑制)
・調理業務の民間委託(養護老人ホーム)

表 定員適正化の状況(各年4月1日現在)

	人口千人当たりの普通会計職員数(人)
平成15年	9.10
平成14年	9.77
平成13年	10.08

凡例... 日(時)日程、開催場所、内容、対象・定員、講師、出演、費用(記載の無い場合は無料)、持ち物、申し込み、問い合わせ

ごあんない Report

芦屋病院正規職員の募集
平成16年2月1日採用：看護師免許取得者、助産師免許取得者。4月1日採用：看護師免許取得者、助産師免許取得者(卒業見込み者を含む) 試験日：平成16年1月13日(火) 12月25日(木)まで。詳細は右記へ 芦屋病院総務課 ☎31-2156

工業統計調査にご協力ください
製造業の実態を明らかにするため平成15年工業統計調査を12月31日現在で行います 図来年1月上旬から2月上旬にかけて調査員がお伺いします 製造業を営む事業所 図総務部総務課 ☎38-2010

競争入札参加のための業者登録
図市が発注する競争入札に参加するには登録が必要 図平成16年1月9日(金)から契約検査課窓口かホームページ(http://www.city.ashiya.hyogo.jp/nyusatu/index.html)で申請書を入力し、1月26日から2月6日までに直接持参。詳細はテレフォン案内 ☎38-2061 かホームページで 図契約検査課 ☎38-2012

料理教室～お正月のお膳の賑わいに～
図12月22日(月)10時～13時 図市民センター・料理室 図湯まんじゅうほか4品 図市内在住・在勤者、先着28人(お子さんの同伴は不可) 図兵庫県生活改善協会・金谷滋子氏 図電話で下記へ 図消費生活センター ☎38-2179

平成16年度保育所入所児童の受け付け
図市内在住で、保護者が就労等のため保育できない家庭の平成10年4月2日から15年12月2日までに出生の児童 図1月6日～22日(土曜・日曜・祝日は除く)9時～17時 *詳細は広報あしや1月1日号でお知らせします 図児童課 ☎38-2045

「源氏物語」原典を読む講座
図12月22日(月)10時～12時 図市民センター・401室 図鈴木紀子氏 図2,800円(4回分) 図直接会場へ 図谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852

消防本部予防課からのお知らせ
図消防本部予防課 ☎38-2098
【平成15年度第3回危険物取扱者試験】
図平成16年2月15日(日) 22日(日)、とも10時～17時 図姫路・西宮・豊岡 神戸・加古川・篠山 図甲種・乙種全類・丙種 図平成16年1月5日～8日、9時30分～16時に予防課へ
【防火対象物点検資格者講習】
図平成16年2月24日～27日 平成16年3月9日～12日 図大阪 図200人

120人 図平成16年1月7日～17日 平成16年2月2日～6日に予防課へ

国際交流協会(A.C.A)からのお知らせ
図国際交流協会 ☎34-6340
【第79回A.C.Aトワイライトコンサート～ハンドベル&クリスマスソング】
図12月19日(金)18時～19時 図ラ・モール芦屋1階広場 図芦屋少年少女合唱団、コスモス 図100人
【第8回カナルペディエム会～日本人にとってシャンソンとは何か】
図12月25日(木)14時30分～16時 図国際交流協会 図京都大学教授・松島征氏 図会員500円、非会員1,000円
【インドネシア語入門講座】
図1月10日～3月27日、各土曜日、10時30分～12時 図国際交流協会 図13,750円

第4期やさしい気功教室
図平成16年1月8日～3月11日、各木曜日、10時～ 図体育館・青少年センター 図20人 図8,000円 図NPO気功協会理事・津山鮎子氏 図12月16日(火)13時から右記へ 図スポーツ振興課 ☎31-8228

海技大学校特別講演会～海と産業～
図平成16年2月14日(土)13時～15時50分 図海技大学校 図森と海をつなぐもの船の航海と安全～船舶のセキュリティ確保について 図作家・C.W.ニコル氏 海技大学校助教授・田口幸雄氏 図先着200人 図往復はがきに、郵便番号、住所(在勤は勤務先)、氏名、電話番号、年齢、性別、「講演受講希望」をご記入の上、1月31日(土)までに下記へ 図海技大学校・総務課「特別講演会」係 ☎38-6202 〒659-0026 西蔵町12-24

平成16年度兵庫障害者職業能力開発校訓練生の募集
図障害を有する人等で一般の能力開発施設で訓練を受講することが困難なが、各科10人(その他条件あり) 図臨床検査科、メカトロニクス科、OAシステム科、グラフィックアート科、情報ビジネス科 図平成16年1月15日(木)まで 図兵庫障害者職業能力開発校 ☎072-782-3210

納期
12月25日までに
固定資産税・都市計画税(第3期分) / 課税課固定資産税担当 ☎38-2017
平成16年1月5日までに
市たばこ税(手持品課税分)
法人市民税・事業所税(10月31日決算の法人等) / 課税課管理担当 ☎38-2015
介護保険料普通徴収(第6期分) / 高齢福祉課介護保険担当 ☎38-2046

訂正します
本紙12月1日号8面で開催日がありました。「第5回冬休み10歳以下ジュニアテニス大会」の開催日時は、正しくは「12月30日(火)午前9時～」です。訂正してお詫びします。

毎月20日は
「阪神地域ノーマイカーデー」
電車バスなどを利用しましょう!

1時間目	00 あしやNOW(*)フォーカス芦屋「芦屋病院の今」 6:00 20 リポート9ch【再放送】(*) 平成10年12月放送 8:00 あしや自然百科「芦屋の山野の実2」 10:00 30 チャレンジリポート(*) 「市長秘書にチャレンジ」 12:00 40 広報とっつきり(*) 「芦屋物語 part 2」「まちづくり懇談会」 14:00 「年末特別警戒発隊式」ほか 16:00	開始時刻
2時間目	00 芦屋市民企画番組(*) 「芦屋文学散歩～小出権重～」 18:00 20 西宮ライブラリー 町名の由来「仁川百合野町・仁川五ヶ山町」 20:00 30 ニッポンみたま(30分) 「大地震から命を守る～住宅耐震化のススメ」 22:00	

放送時間 6:00～24:00(上記の順に毎朝6時から2時間サイクルで9回繰り返し放送します)
(*)印の番組はビデオの貸出可 広報チャンネル(9ch)に関する問い合わせ 広報課 ☎38-2006
CATV全般に関する問い合わせ 機ケーブルネット神戸芦屋(J-COM Broadband神戸・芦屋) ☎0120-13-8160

9ch 広報番組ガイド

1.17ひょうごメモリアルウォーク2004

～復興の歩み確かめる～
阪神・淡路大震災の犠牲者への「追悼のつどい」と、被災地をともに歩き震災で学んだ教訓を新たにするためのウォーク事業を行います。

日程 平成16年1月17日(土)
追悼のつどい 午前11時50分から神戸東部新都心で、黙祷、式辞、1.17宣言、献花などを行います

ウォーク(東ルート) 別に西コースもあります。

コース：15kmコース 10kmコース 2kmコース
集合：西宮市役所 川西運動場 王子公園
出発：午前7時30分 午前8時 午前11時

いずれも30分前から受け付け

問い合わせ 1.17ひょうごメモリアルウォーク実行委員会(兵庫県総括部生活復興課内) ☎078-360-8282(午前9時～午後5時)

1.17芦屋市 祈りと誓い

阪神・淡路大震災から来年1月17日で9年を経過するにあたり、犠牲者を追悼するため「1.17芦屋市祈りと誓い」を執り行います。

日時 平成16年1月17日(土)＜雨天決行＞
午前7時30分～午後5時

会場 「阪神・淡路大震災慰霊と復興のモニュメント」前(浜芦屋町、芦屋公園内)

内容 記帳・献花(献花用の花は用意します)
ご注意 駐輪場・駐車場はありません。
供花や供物などは固くご辞退します。

問い合わせ 秘書課 ☎38-2000

税Q&A

Q 固定資産税の家屋の評価はどのように行われるのでしょうか。私は今年家を建てたのですが評価額は実際の建築費を左右されるのでしょうか。

A 固定資産税の家屋の評価は、総務大臣が定めた固定資産評価基準に基づき、「再建築価格方式」により行われます。「再建築価格方式」というのは、評価する家と全く同じ家を新たに建築する場合における建築費用(再建築価格といいますが)をもとに評価額を算出する方法です。

再建築価格は、家の内外部を調査していただき、その家に使用されている資材の種類、質量などを判定し、固定資産評価基準に照らし合わせ、評定額を算出します。そして、新築時からその経過による減価を考慮して、その家の評価額を決定します。したがって、評価額は、実際の建築工事費の額に左右されるものではありません。また、決定した評価額は、三年に一度の基準年度ごとに、建設物の変動、新築時からその経過を考慮して見直し、平成十六年度の納税通知書は、平成十六年四月上旬に発送する予定です。詳しくは左記までお問い合わせください。

問い合わせ 課税課固定資産税担当 ☎2017

温暖化から、地球を守ろう！

問い合わせ 環境管理課環境保全担当 ☎38-2051

世界では、いま地球温暖化の原因になる二酸化炭素等の発生を協力して抑える努力を始めています。国では、毎年12月を「地球温暖化防止月間」および「大気汚染防止推進月間」として、地球温暖化問題等に関する認識を深めてもらうための呼びかけを行っています。

本市においても、一事業者・一消費者の立場から「芦屋市環境保全率先実行計画」を策定し、地球温暖化防止のために温室効果ガスの削減に向け取り組みを進めています。

次世代へ住みよい地球を手渡していくため、地球温暖化の現状をみつめ、私たちに今なにができるのかをともに考え、身近なところから取り組んでいきましょう。



地球温暖化とは

地球は太陽のエネルギーを受けて暖められる一方、宇宙空間にエネルギーを放出して冷えることで平均した温度を保っています。しかし、近年人間活動に伴って二酸化炭素など温室効果ガスの濃度が上がり、エネルギーの放出が妨げられ、地球が毛布で包み込まれたような状態となり地表の温度が上がり、洪水や干ばつの増加といった恐れが出てきました。これが、地球温暖化の問題なのです。

私たちにできること

ごみを減らす、水を大切に、省エネルギーに取り組むなど、ほんの少し地球環境を気づかうことから、地球温暖化防止への取り組みが始まります。日々の生活を振り返り、私たちが

一人ひとりのちょっとした心遣いと取り組みで、環境にやさしい暮らし方へと踏み出してみませんか。

＊ ＊ ＊

〔家庭では〕
電気製品の主電源を切り、照明はこまめに消す(主電源オフ運動)。暖房温度は、十九度以下に設定。水の出しっぱなしや、ガスのつけっぱなしをしないよう、省エネルギーに努める。

〔おでかけの時には〕

自家用車の利用を控え、電車やバス、自転車を利用する(阪神地域ノーマイカーデー運動)。自動車の駐車時には、エンジンをストップする(アイドリング・ストップ運動)。走行速度を守り、空ぶかしや急加速、急発進はやめる(自動車公害防止月間運動)。これらを実行していけば、大気中の二酸化炭素排出量を少なくでき、大気汚染の防止にも役立ちます。



平成14年度「環境保全率先実行計画」取り組み結果

17年度までに達成すべき数値目標	平成11年度実績	平成14年度実績	増減率
温室効果ガス総排出量の削減 (総排出量を8%以上の削減)	t-CO ₂ 35,111	t-CO ₂ 29,711	15.9%減
市施設等で使用する燃料使用量の削減 (使用量を5%以上の削減)	都市ガス 1,079,039 m ³ 重油 19,997 ㍲ 灯油 418,536 ㍲ LPG 6,712 kg ガソリン 75,928 ㍲ 軽油 44,493 ㍲	都市ガス 1,134,949 m ³ 重油 5,065 ㍲ 灯油 6,248 ㍲ LPG 2,815 kg ガソリン 60,292 ㍲ 軽油 31,984 ㍲	5.2%増 74.7%減 98.5%減 58.1%減 20.6%減 28.1%減
電気使用量の削減 (使用量を5%以上の削減)	31,575,258 kwh	32,307,651 kwh	2.3%増
水使用量の削減 (使用量を5%以上の削減)	340,800 m ³	322,229 m ³	5.5%減
用紙類(コピー用紙)の使用量の削減 (使用量を10%以上の削減)	16,400,000 枚	15,499,650 枚	5.5%減
低公害車の導入 (導入割合を10%以上)	4.3% (台数8台/186台)	7.9% (台数13台/164台)	3.6%増
紙資源回収の推進 (回収量を50%以上の増)	73,000 kg	103,480 kg	41.8%増

今後も、地球温暖化防止や環境負荷の低減に向け、それぞれの数値目標を平成17年度までに達成できるよう、職員一人ひとりの日常的な取り組みを徹底していきます。

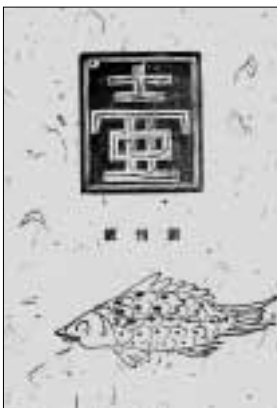
市の取り組み

芦屋市環境保全率先実行計画
平成14年度の年間実績
本市では、平成十三年三月に、地球温暖化防止対策として、温室効果ガスの削減や環境負荷の低減を目的とする「芦屋市環境保全率先実行計画」を策定しました。これは、市役所が一事業者・一消費者の立場ですべての市の事務・事業や施設等を見直し、平成十三年度から十七年度までの五カ年に、それぞれの低減目標計画を立て率先実行していくものです。
今回、平成十四年度の取り組み結果がまとまりましたので、左表のとおりお知らせします。

歴史散歩 56

芦屋ゆかりの人々
提壺会と趣味の雑誌「壺」

本来、趣味嗜好は個人の楽しみであるが、極まれば他人に見せたくなるのは世の常であろう。その点、芦屋の趣味人は数知れず、中にはその収集品が国宝、重要文化財に指定された吾人もあると聞く。ここに紹介するのは、提壺会なる陶磁器を愛する面々が、昭和八年四月から同十年一月にかけて刊行した、同人誌「壺」(全十冊)である。創刊号に「愛陶熱の注入によって同人の会合は頻繁となり、談論は高調を呈し、勢いの赴くところ遂に壺中の天地を逸脱して、焦燥と雑音との世の中に壺を掲げて出ることになりました」とある。いかにも風流な集まりではないか。同誌編集発行者は吉田博一(芦屋字樋口新田でカット給も担当している。また、同人として市内の貴志良雄(貴志康一の叔父)や富永寛(医師)の名前が確認できる。当時、下手物と言われた李朝の紹介や、窯跡をたどった陶片採集など各人の趣味を追求した記事が多い。驚くべきは、創刊記念に芦屋仏教会館で提壺会同人所蔵品展(昭和八年四月九日)を開催していることだ。吉田以下十名の同人によるものだが、各人持ち寄りの古陶磁に花を添えたのは、村上華岳自らが選定し指図して配置したという「菩薩半伽像」などの逸品であった。当日は雨天であったにもかかわらず、芳名録には山本發次郎、山口謙四郎などの著名なコレクターをはじめ、富田碎花や河合卯之助(陶芸家)のほか、以前紹介した岡田泰祥(画家)なども確認できる。入場は無料だが、九州日田の民芸品を展示即売するなど、趣向もまた冴えていた。



雑誌「壺」創刊号の表紙(館蔵)

問い合わせ 美術博物館 ☎5432